

認定薬剤疫学家認定試験の領域別試験範囲

- ◆ 薬剤疫学：「薬剤疫学の基礎と実践 改訂第3版」第4章3、第5章2-6、10、第8章2-4
- ◆ 安全対策と規制：「薬剤疫学の基礎と実践 改訂第3版」第6章3、第7章1と2
- ◆ 重篤な副作用：「薬剤疫学の基礎と実践 改訂第3版」第4章1。これまで同様、以下の13疾患について（重篤副作用疾患別対応マニュアルから）
 - 悪性症候群、薬物性肝障害、消化性潰瘍、アナフィラキシー、血管性浮腫（非ステロイド性抗炎症薬によらないもの）、スティーヴンス・ジョンソン症候群、皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死融解症（中毒性表皮壊死症）、無顆粒球症、横紋筋融解症、薬剤性パーキンソニズム、高血糖、手足症候群
- ◆ 薬害：「薬剤疫学の基礎と実践 改訂第3版」第2章10と第3章

重篤副作用疾患別対応マニュアル（医療関係者向け）

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/adr-info/manuals-for-hc-pro/0001.html>

以上